

平成19年度北栄町社会体育事業実績、成果と課題

生涯学習課

事業名	内容	場所	時期(回数)	対象
チャレンジデー 2007	健康を意識して15分以上継続して身体活動を行った住民の実施率を競う。北栄町は16,578人中、11,353人の参加者で、参加率は68.5%。(H18年度74.4%△5.9%)33.3%の参加率であった対戦相手の北海道深川市に勝利し、北栄町として初勝利。	町内一円	5月30日	町内者 町内事業所勤務者 町外者
【成果と課題】 北栄町として2回目の参加となった今回も旧町の枠を越えた町民同士の交流を図ることができた。北栄町として初勝利することができたが、昨年に比べ参加率が下がっているの、町民にいかに意識付けをし、参加してもらうかが今後の課題。				
第20回北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会	お台場公園多目的広場を発着点とする3キロ、5キロ、10キロコースで参加者が健脚を競った。	町内	7月1日	町内外者 4,115人
【成果と課題】 参加人数が前回大会に比べ約500人増え、大会を通じた健康づくり、本町の文化産業の紹介、魅力ある町づくりにつなげるという所期の目的が一定程度達成できた。今後も地域住民の協力を得ながら引き続いて取り組みたい。				
第53回東伯郡民体育大会	北栄町は1,216人の選手が20種目に出場し、男女総合優勝を成し遂げることができた。	三朝町を主会場とする郡内一円	7月14、15、28、29日	町民1,216人
【成果と課題】 競技を通して、世代間での交流や旧町の枠を越えたチーム編成が増えるなど元気な町づくりと健康づくりができた。今後も全種目参加を目指して取り組んでいきたい。				

事業名	内 容	場 所	時期(回数)	対 象
北栄町スポーツレクリエーション祭 2007 (大栄スポーツクラブ主管事業)	町内の老若男女が町内体育施設等を使って19種目のスポーツ・レクリエーションを楽しんだ。	町内一円	9月2日	町民 1,108 人
<p>【成果】</p> <p>今年度は要項検討会で各自治会体育部長の意見をいただき、それぞれの立場による想いが盛り込まれた内容となった。大栄・北条中学校体育館を中心に移動のしやすい周辺施設を使い、誰もが参加できる19種目を実施した。午前中、半日の開催であったが参加延べ人数が前年に比べ115人増えた。自治会体育部長を中心に呼びかけをいただき、個人参加の部にも自治会ごとにまとまって出場する姿が多く見られ、参加者同士の交流と運動を楽しむきっかけづくりができた。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会長並びに地域住民への周知不足 <p>事前に自治会体育部長への説明会を開催し、町報、告知放送、TCC等で呼びかけたが、各自治会長、地域住民への周知不足が感じられた。今後スポレク祭を含めた町スポーツ行事年間計画案や各種大会等にかかる簡単なルール説明を含めたものを各自治会に送付し、理解をいただくようにしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民数による部門別表彰 <p>今年度は町内全自治会を対象に住民数に対する参加者の割合で順位を決定したが、人口が多い自治会ほど参加率が上がりにくいいため、20年度は人口規模により大、中、小の3部門に分けて実施することを考えてみたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種目の体験講習会の開催 <p>20年度のスボレク祭開催に向けて、自治会体育部長を対象にニュースポーツ体験講習会を開催し、競技の特性を理解してもらったうえで自治会住民にPRしてもらうことを考えている。(希望町民は誰でも講習会に参加できるように呼びかける)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種目のレクリエーション化 <p>誰でも気軽に取り組めるよう、簡単なルールや道具を考案したニュースポーツが数多くあるので、そのようなレクリエーション種目を増やしていきたい。</p> <p>(例) バドミントンをファミリーバドミントン。卓球をラージボール卓球、サウンドボール卓球。バレーボールをソフトバレーボールなど。</p>				

事業名	内 容	場 所	時期(回数)	対 象
第 6 1 回中部地区駅伝競走大会	琴浦町から倉吉市を結ぶ 8 区間 53.71 キロのコースで健脚を競った。 北栄町は 2 チームが出場し、A チームが一般の部で 2 位の好成績を収めた。	東伯郡、倉吉市一円	9 月 9 日	高校 3 チーム 一般 11 チーム
	【成果と課題】 町内の陸上長距離、駅伝愛好者の活躍の場が提供でき、関係者と応援いただいた町民とのふれあいも深まった。陸上長距離愛好者のすそ野を広げ、組織強化を図ることが今後の課題。			
第 2 回北栄町駅伝競走大会	北条地区を巡る 9 区間、1 4 . 4 5 キロのコースで健脚を競った。	町内	11 月 18 日	自治会 町内事業所等 2 8 チーム
	【成果と課題】 第 2 回大会は北条地区を巡るコースで開催し、昨年より 1 チーム多い参加をいただいた。2 0 年度は大栄地区を巡るコースで計画しているが、今後も多くのチームに参加いただけるよう工夫し、参加選手間、町民相互の親睦が深まるように努めていきたい。			
第 3 0 回北条砂丘クロスカントリー大会 ((財) 北条スポーツクラブ主管事業)	健康体力づくりが目的。 北条オートキャンプ場を発着点とする 2 . 4 キロ、4 キロ、8 キロのコースで健脚を競った。	町内	1 2 月 2 日	町内外者
	【成果と課題】 ゲストランナーとしてシドニーオリンピック 1 万 m 代表の高橋千恵美選手を迎え、町内外から 6 2 0 名の参加をいただき、参加者の健康体力づくりの推進を図ることができた。参加料の有料化から 4 年目を迎え、参加者の減少も下げ止まりとなり、これから地域住民の協力を得ながら、いかに参加者を増やしていくかが課題である。			

事業名	内 容	場 所	時期(回数)	対 象
第38回北栄町元旦 マラソン&ウォーキ ング大会 (北条スポーツクラ ブとの主管事業)	健康体力づくりが目的。 北条農村環境改善センタ ーを発着点とする1キロ、 3キロのマラソン、3キ ロのウォーキングの3コ ースで1年の走り初め、 歩き初めを行った。	町内	1月1日	町内外者
【成果と課題】 雪が吹き荒れる悪天候ながら、町内外から254名もの参加があり、 1年の運動初めの大会として、町民に広く認識されてきた。今後もさ らに町民に親しまれ、運動のきっかけづくりとなるような大会にした い。 ※毎年500人程度の参加者がある。				